正誤表 ERCO2 Alpha Project Co., Ltd.

# μST-SH2 シリアルインタフェース (SCIF2) 動作不具合について

3版 2023年10月02日

平素は弊社製品をご利用いただき誠にありがとうございます。

この度、弊社製品 Linux-KIT-B01 付属のサンプルプログラムに不具合が見つかりましたので、以下のように訂正させていただきます。 ご迷惑をお掛けしましたことをお詫びしますとともに、訂正事項をご留意の上ご利用してください。

#### 1. 不具合内容

 $\mu$  ST-SH2 の SCIF2 のシリアル通信にエラーが発生する場合があります。 弊社製品  $\mu$  ST-VCP との通信時にビデオデコーダのレジスタ値が正常に読み出せない場合があります。

## 2. 不具合原因

ドライバソフトウェアの不具合により、SCIF2 の通信時に  $\mu$  ST-SH2 から出力される TxD2 端子に不定値が出力される場合があります。

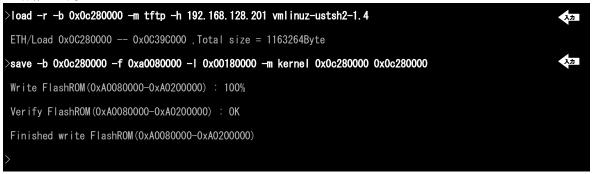
## 3. 対処方法

Linux-KIT-B01 付属の Linux カーネルをバージョン 1.4 にアップデートします。

<u>https://www.apnet.co.jp/public/ust/dl/filecenter/index.html</u>にてソースコード及びバイナリを公開しております。 本ページにアクセスするには製品に添付されているパスワードが必要になります。

ブートローダ上でバイナリ『vmlinuz-ustsh2-1.4』を利用したアップデート方法を以下に示します。

- ① coLinux の TFTP ルートディレクトリ 『/srv/tftp』に Linux カーネル 『vmlinuz-ustsh2-1.4』をコピーします。
- ② ネットワークから TFTP プロトコルを使用して RAM 上に Linux カーネル『vmlinuz-ustsh2-1. 4』をダウンロードし、FlashROM に保存します。



## 4. 修正内容の詳細

TxD2 端子を出力端子として機能させている間は、SCSCR2 の TE ビットの値をクリアする前に SCSPTR2 の SPBIO ビットをセットしておくことで、TXD2 端子の出力が不定値になることを防止します。

正誤表 ERC02

# 改定履歴

版数	日付	改定内容
1 版	2009/02/26	新規作成
2 版	2021/02/05	フッターを追加
		自社のロゴを更新
3 版	2023/10/02	住所を更新

正誤表 ERC02 Alpha Project Co., Ltd.

# 著作権について

- ・本文書の著作権は株式会社アルファプロジェクトが保有します。
- ・本文書の内容を無断で転載することは一切禁止します。
- ・本文書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。
- ・本文書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点、誤りなどお気付きの点がありましたら弊社までご連絡 下さい。
- ・本文書の内容に基づき、アプリケーションを運用した結果、万一損害が発生しても、弊社では一切責任を負いませんのでご了承下さい。

## 商標について

- ・SuperH は、ルネサス エレクトロニクス株式会社の登録商標、商標または商品名称です。
- ・その他の会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。



株式会社アルファプロジェクト 〒431-3114 静岡県浜松市中央区積志町 834 https://www.apnet.co.jp E-Mail: query@apnet.co.jp